

おひざかまほか



認定こども園 上西春別幼稚園 平成30年9月27日 発行責任者 坂内克裕

- ・元気いっぱいの子ども
- ・考えて行動する子ども
- ・仲良く遊ぶ子ども
- ・心のやさしい思いやりのある子ども

読書の秋

10月行事予定

園長 坂内 克裕

天候不順や災害にも見舞われた北海道ですが、今年はおと3ヶ月となりました。年長児は来年の小学校入学準備に入るため午睡もなくなり降園まで活動します。

いよいよ10月です。秋の夜長、読書にはびつたりの季節となりました。私が本と出会ったのは5歳の頃でした。祖父が街で一冊の絵本を買ってきてくれたのです。タイトルは「オズの魔法使い」でした。数ある絵本の中でなぜ祖父がオズの魔法使いを選んだのかはとうとうわからずじまいです。(笑)カウーの挿絵がふんだんに入っていて字が読めなかった私は母親に読んでもらって内容を理解しながらすばらしい挿絵を見て物語の世界に浸っていたのを今でも鮮明に覚えています。その一冊の本がきっかけで、1年生になって字を覚えてからは自分で絵本を学校から借りてきて読んでいました。4年生くらいになると江戸川乱歩の怪人二十面相シリーズなど推理物を読みました。中学生・高校生時代はエッセイや星新一の風刺の効いた物語などを好んで読んでいました。仕事についてからはおもに専門書ばかりでしたが、たま〜に古典文学など読むこともあります。今読んでいるのは古事記です。神話が興味深〜楽しいです。(人それぞれジャンルは違いますね)

人は地球上の生き物の中で言語を持ち文化を発展させた社会を作ってきました。幼児期の終わりまで育てて欲しい姿の一つに「言葉による伝え合いができる」ことがあります。先生や友だちと心を通わせる中で絵本や物語などに親しみながら豊かな言葉や表現を身につけて経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりのし、言葉による伝え合いを楽しむようになっていきます。幼稚園ではこのことが園児達一人ひとりに十分育まれるように保育環境を整え先生たちの適切な援助ができるように取り組んでいます。また、一人ひとりの園児達は育ちのスピードが違いますからその子の育ちに寄り添ってよりよい援助ができるように留意しています。時間を掛けていきたいに子ども思いを引き出し、共有し、解決策を共に考えていくような伝え合いを大切にしていきたいと考えております。

おうちでも、秋の夜長、食後のひとときなど時々でけっこうですから、ぜひ時間をみつけ絵本などの読み聞かせをしてあげたり、子どもさんの話をていねいに聞いてあげて、言葉の伝え合いを楽しんでいただければ育ちにつながるかと存じます。

日	曜	行	事
1	月	衣替え	個人懇談週間(今週はすべて13時降園になります)
2	火		にこびんクラブ
3	水		
4	木		
5	金	白鳥号	
6	土	週休日	
7	日	週休日	
8	月	体育の日	
9	火	おはよう朝会	
10	水		
11	木	保幼小交流学習(小学校の学習発表会練習を見学)	
12	金	交通安全教室(午前保育で痛がり保育なし) 就学児健診	
13	土	週休日	小学校学習発表会
14	日	週休日	
15	月	たけのこ餅干飯保講習 身体測定	
16	火	身体測定	PTA役員会
17	水		
18	木		
19	金	博愛寺祈問のため午前保育で痛がり保育なし 白鳥号(返却のみ)	
20	土	週休日	中学校文化祭
21	日	週休日	
22	月	おはよう朝会	
23	火	避難訓練③	
24	水	誕生会	
25	木	納入日	
26	金	保育参観日(午前保育痛がり保育なし)	
27	土	週休日	
28	日	週休日	
29	月		
30	火		
31	水	お弁当の日	

- 園の保育や行事に関する詳細な連絡事項等は別のおたよりでお知らせいたします。
- 園への送迎時、保護者の皆さんの車が出入りする際に、小さいお子さんから目を離さないように安全のためご協力をお願いします。